

取組例① ～岐阜県～

岐阜県は2月末までにほぼ全ての高齢者施設で接種完了見込み

岐阜県の取組

- 初回接種時から市町村支援チームにより、市町村の接種状況のフォローアップを実施。
- また、高齢者接種にあたり、初回接種時から高齢者施設の入所者及び従事者から優先的に接種するよう方針を合意し接種を促進。
- 追加接種（3回目接種）の県基本方針の中で、初回接種同様、高齢者施設入所者、従事者等への優先接種を明記。
- 昨年末の国前倒し方針を踏まえ、県として各市町村に対し早々に高齢者施設の接種開始の前倒しを文書で要請。
 - ※ 併せて、岐阜県新型コロナウイルス感染症対策協議会（各市町村長出席）においても副知事から、直接依頼。
- その後、前倒し後の接種開始日を確認し、その結果に応じて更なる前倒しを適宜働きかけ。
 - ※ さらに、総務省から「2月末までの接種対象者のうち希望者への接種完了見込み」に関する調査が行われた際には、高齢者施設の入所者等を含めた接種計画の一層の前倒しを働きかけ。
- 接種開始後は毎週、高齢者施設を含む接種の進捗状況をフォローアップ。

取組例② ～茨城県～

茨城県は2月末までに96%の高齢者施設で接種完了見込み

茨城県の新型コロナワクチン追加接種に係る対応

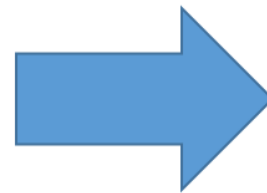
茨城県ご提供資料

ワクチン接種の加速

- 市町村と連携し、**最大限前倒して3回目接種を進めます。**
- ※**高齢者等の接種は2月中に完了予定、その他の方も順次開始**
- ➡ 県も**大規模接種会場を設置し、ワクチン接種を推進します。**
(5会場：2月2日から順次再開)
- ※**高齢者施設等については、2月10日までの接種完了を目指す。**

具体的な取り組み

- 知事の強いリーダーシップによる早期の接種開始
- 県からの県（郡市）医師会及び市町村への協力依頼
- 市町村による医療機関への前倒し接種依頼・調整
- 施設への接種チーム派遣による直接支援
- 電子申請システムを活用した施設の接種者管理
- 接種率の低い施設に対しての個別の働きかけ



福祉施設の2月末
接種完了見込
96%